

# 令和8年度 つまこども園経営方針

今年度のテーマ：「今を輝かせ 明日へ渡そう」

基本理念：『明るい声が響き 笑顔あふれる楽しいこども園』

基本的方針：「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿の育成」

～3つの力（こころの力・からだの力・考える力）を柱にして取り組む～

## 1 こども園経営目標

- (1) 社会の変化や保護者の要望に柔軟に対応できるようにすると共に、児童の心身における調和の取れた発達を支援する。あわせて認定こども園（幼保連携型）への移行を完了したことで「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」にもとづく教育・保育への円滑な移行を目指す。

また保育教諭たる職員には、教育ならびに保育の専門家としての能力や資質の向上を目指して研修の充実を図る。

- (2) 園児理解に努め、園児の個性や表現力や可能性を伸ばし、こころ豊かな園児を育成する。
- (3) 家庭や地域と深く連携し、開かれた魅力ある園づくりを進める。

## 2 教育・保育の目標

限りない可能性を秘めた子どもたちが持つ、本来の活力や個性を生かして、自己活動や自己表現ができるように援助し、心身ともに健全な児童の育成をめざす。

- (1) こども園像 「明るい声が響き 笑顔あふれる楽しいこども園」

### (2) 園児像

- ① たくましい明るい子
- ② 笑顔あふれるやさしい子
- ③ 考えやりぬこうとする子

### (3) 職員像

- ① 仕事に対して責任を持ち、信頼される職員
- ② 力量の向上をめざす職員
- ③ 子どもの良さを発見し伸ばす職員
- ④ さわやかな声と笑顔で対応できる保育教諭

## 3 教育・保育方針

- (1) 十分に養護の行き届いた環境のもとで、健康・安全等の生活に必要な基本的習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を養う。
- (2) 子どもをとりまく温かい人間関係と信頼関係の中で、情緒の安定を図り、自発的な子どもの行動を大切にしながら、一人一人の豊かな個性の発達とともに、正しい仲間関係の基礎を育てる。
- (3) 豊かな自然や地域社会に触れ、いろいろな事象についての興味や関心を育てるとともに、様々な体験を通して感性を育て、思いやり、命を大切にする心の芽生えを培う。
- (4) 進んで新しい体験に挑ませ、やり遂げた喜びと満足感を味わわせ、自信を持たせ意欲を育てる。

## 令和8年度 教育・保育方針

### 《ちゅうりっぷ組》 0, 1歳児

#### (1) 学級経営方針

- ① 生活リズムを確立し、健康な身体を育てる。
- ② 人と関わる力を育てる。
- ③ 話し言葉を育て、自我の確立を励ます。

#### (2) 重点活動

- ① 生活のリズム、食事・睡眠・排泄などの生理的欲求を満たす。  
(個々の生活リズムを整えながら、基本的な生活習慣を培う。)
- ② 家庭との連携を大切にし、子どもの成長を共に育む。
- ③ ゆったりとした生活リズムの中で、自分の行動空間に慣れ、少しずつ行動空間を広げていく。

#### (3) 具体的活動

- ① 食事・排泄・着脱など、基本的な生活習慣を身につける。
- ② 様々な音楽に触れる。
- ③ 外遊びやお散歩で自然に触れる。
- ④ 絵本に出会い、言葉を豊かにする。

### 《なでしこ組》 2歳児

#### (1) 学級経営方針

- ① 子どもが自分でやろうとする気持ちを大切にする。
- ② みんなで遊ぶことが楽しい、安心だという気持ちを育てる。
- ③ 自分のこと、友だちのことを大切にしたいような温かい気持ちを育てる。

#### (2) 重点活動

- ① 安全で快適な環境づくりに心がける。
- ② 保護者との連携を密にし、共に育てる関係をつくる。
- ③ 基本的な生活習慣を個々の発達段階にあった形で身につけていく。

#### (3) 具体的活動

- ① 食事、排泄、衣服類の着脱等日常場面で自然な形で身につけられるよう繰り返していく。
- ② 音楽にふれる。(歌を聞く、歌う、手遊びをする等)
- ③ お散歩や外遊びを多く経験する。
- ④ たくさんの絵本に出会う。(ことばを増やしていく)

### 《きく組》 3歳児

#### (1) 学級経営方針

- ① 一人一人のペースに合わせてながら、自分の身の回りのことは、自分でできるような生活の自立に向け、ていねいに関わっていく。
- ② 一人一人の思いを感じ取りながら、自分の思いや要求、経験等をことばで表現できるようにしていく。

- ③ 遊びや生活をとおして、いろいろなことを経験する中で、友だちとの関わりを広げていけるようにし、仲間になる喜び、仲間と遊ぶ楽しさを味わえるように援助していく。

(2) 重点活動

- ① 基本的な生活習慣の定着を重視し、自立を図っていく。
- ② 全身を使って遊ぶ。

(3) 具体的活動

- ① 体を動かして活発に遊ぶ。
- ② 歌を歌ったり、音楽を聴いたり、手遊び等も楽しむ。
- ③ 絵本、紙芝居等、お話の読み聞かせ
- ④ 絵を描いたり、製作をしたりすることを楽しむ。
- ⑤ 身近な自然に触れる。

**《あじさい組》 4歳児**

(1) 学級経営方針

- ① 喜んでいろいろな活動に取り組み、試したり、工夫したりして自信がもてるようにしていく。
- ② いろいろなものに興味を持ち、生きる力の基礎となる自分を表現する力を養い、友だちとのつながりを深め、楽しく過ごす。
- ③ 豊かな言葉を持ち、人の言葉(話し)を聞ける子をめざす。

(2) 重点活動

- ① 全身をのびのびと動かして遊ぶ。
- ② 音楽を聴いたり、歌ったりする。
- ③ 自分の意図に合うように絵を描いたり、製作をしたりする。
- ④ 絵本や紙芝居の読み聞かせを多く取り入れる。

(3) 具体的活動

- ① 戸外で体を十分に動かして遊ぶ。
- ② 集団遊びをする。
- ③ 季節の歌を楽しく歌う。
- ④ リズム表現を喜んでする。
- ⑤ いろいろな素材を使って、工夫して作ったり、描いたりする。
- ⑥ 絵本等、お話を喜んで聞く。
- ⑦ 身近な自然(動植物)に興味や関心を持ち、触れて遊ぶ。

**《すみれ組》 5歳児**

(1) 学級経営方針

- ① 保育者や友だちとの安定した関係の中で、意欲的に生活や遊びを楽しめるようにする。
- ② 集団生活に喜んで参加し、相手の立場を理解し楽しく過ごす。昼寝等適切な休憩をさせ心身の疲れを癒し、集団生活による緊張を緩和する。
- ③ 健康・安全等、生活に必要な基本的な生活習慣や態度を身につけることの大切さを

知り、適切な行動を選択できるようにする。

(2) 重点活動

- ① 自分の目標に向かって努力し、積極的に様々な運動をする。
- ② 自分より年齢の低い子どもに愛情を持ち、いたわる。
- ③ 動植物に親しみ、いたわったり大切にしたり、進んで世話をする。
- ④ 感動したことや発見したこと、感じたことや想像したことを言葉や体、音楽、造形等で自由に表現する。

(3) 具体的活動

- ① 様々な運動器具や遊具を使い、友だちと一緒に工夫して遊びを発展させる。
- ② 当番活動を通し、人に役立つことの喜びを感じる。
- ③ 身近な動植物とのふれ合いや飼育、栽培等を通し、やさしさや命を大切にする心をもつ。
- ④ 絵本や物語等に親しみ、想像して楽しむ。
- ⑤ 音楽を聴いたり歌ったり、楽器を弾いたりして音色やリズムを楽しむ。
- ⑥ 材料や用具を適切に使い、経験したり想像したことを描いたり作ったりする。